

食品ロスを救うサブスク「ロスゼロ不定期便」、  
累計40万点・100トン超の食品を消費者へ。  
約362トンのCO2排出量を削減。

楽しく・おいしく・ちょっとおトクに社会貢献。ポジティブな課題解決を促進。

株式会社ロスゼロ(大阪市西区、代表 文美月)は、もったいない食品を活かすサブスクリプションサービス「ロスゼロ不定期便」が、累計約40万点・約100トン超の食品を消費者に届け、廃棄なく活かすことができたことをお知らせします。これにより約362トンのCO2排出量が削減され、約2億円相当の食品が社会に活かされました。



いつ何がくるかわからない、福袋感覚のサブスク

## ロスゼロ不定期便



100トン超の食品ロス、CO2約362トンの削減を達成

### ■「ロスゼロ不定期便」とは

「いつ、何が、どれだけ発生するのか分からない」のが食品ロス。その特色をポジティブに活かし、「何が送られてくるかわからないワクワク福袋」の感覚でユーザーに楽しんでもらえる定期購入サービスが『ロスゼロ不定期便』です。2か月に一度、余剰分の食品が多く発生したタイミングでロスゼロからユーザーへ送るサービスです。

想いのこもった美味しい食品を最後まで食べてほしい「食品メーカー」とおトクに美味しく社会貢献がしたい「ユーザー」、そして地球環境まで、みんながハッピーになる消費スタイルを実現しています。

2022年12月には「日本サブスクリプションビジネス大賞2022」にて特別賞を受賞。2023年には環境省・消費者庁主催「食品ロス削減推進表彰」審査委員会委員長賞を受賞しました。

ロスゼロ不定期便HP: <https://www.losszero.jp/shopdetail/000000000354>



## ■「ロスゼロ不定期便」による食品ロス削減効果

「ロスゼロ不定期便」は、消費者の手元に届くことなく事業者間で余剰になる食品をユーザーにつなぐことで毎月約5トンの食品ロスを削減(2024年1月現在)しており、サービス開始2年2か月でお届けした食品は約40万点・約100トンの食品ロス削減に成功しました。また、約2億円相当の食品が廃棄されることなく活かされ、約362トン相当のCO2排出を削減したことになります。

(※)総出荷件数(20,000件)×1件あたりのCO2削減量(18.12kg[5kg×3.625])=ロスゼロ不定期便の累計CO2削減量(362.4トン)

## ■「ロスの理由」を知ることで啓発にも

同梱用紙の「ロスゼロ不定期便だより」には各食品がなぜ販路を失ったかを消費者に知ってもらい、食品ロスに対する啓発につながっています。

ユーザーアンケートでは、「ロスを出さないという輪を広げていけばいい」と思い、家族で続けている。届くのが楽しい」「会社でとなりの人にお裾分けするような気持ちで楽しめる、食べるだけで社会貢献になる新しい消費だ。」との声を頂いています。

個人消費者のユーザーは開始時から2.1倍、法人は開始時から3.5倍に増えていることから、今後も普及と将来性が見込まれます。



## ■「ロスゼロ不定期便」商品内容例

お届けする食品のうち、賞味期限が2週間以下の食品は約5～10%程度で、4週間以上の賞味期限の食品が過半数を占めています。賞味期限を長く残したまま、ロスになってしまう原因として、「3分の1ルール(※)」が関係しています。その他に、時期が過ぎてしまったイベント商品や、製造過程の規格外商品など、まだ美味しく安心して食べられるのにロスになってしまう、もったいない食品をお届けしています。

※ 食品の納入期限を賞味期限の3分の1以内とする流通・小売業界特有の商習慣

## ■「ロス削減100トン突破記念！初回限定キャンペーン」

キャンペーン対象者: 初めて「ロスゼロ不定期便」をご利用されるユーザー

特典: 1,000～1,300円相当のシークレットプレゼント

300ポイント

## ■食品ロスの現状

「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品です。

日本の食品ロスは年間523万トン発生しています(R3農水省推計)。この数字は、日本国民が毎日お茶碗一杯分のご飯を廃棄しているのと相当します。

年間523万トンの食品ロスのうち、約53%が主に製造・流通段階で発生する事業系食品ロスとされています。



## ■ロスゼロ概要

ロスゼロはもったいない食べ物を活かすことで持続可能な社会の実現を目指し、2018年4月より、フードシェアリングサービス「ロスゼロ」を通じて、作り手と食べ手をつなぎ、食品ロス削減するプラットフォームを運営しています。食品製造や流通段階で行き場を失った余剰・規格外食品を消費者に直接つなぐEC(BtoC)事業、サブスクリプション「ロスゼロ不定期便」のほか、未利用の原材料を使ったアップサイクル食品DtoC事業を運営しています。

2020年 農林水産省後援「食品産業もったいない大賞」特別賞を受賞。

2021年 東大阪市・川西市と包括連携協定を締結。

2022年 大阪府と事業連携協定を締結。大阪市より「おおさかトップランナー」認定を受ける。

ロスゼロ不定期便が「日本サブスクリプションビジネス大賞2022」特別賞を受賞。

2023年 大阪府より「おおさか環境賞」大賞を受賞。

環境省・消費者庁「食品ロス削減推進表彰」審査委員会委員長賞を受賞。

・代表取締役 文美月

・ロスゼロ事業開始 2018年4月

・〒550-0014 大阪市西区北堀江1-1-21 四ツ橋センタービル9F

・資本金（資本準備金含む）6,000万円

・URL: <https://www.losszero.jp/>



## ■本件に関するお問合せ先

株式会社ロスゼロ 広報担当: 前川・中角

電話: 06-4708-7802 FAX: 06-4708-7810 メールアドレス: [support@losszero.co.jp](mailto:support@losszero.co.jp)